

今年こそ泳げるようになる

赤坂小・4 原田 彩愛

今年こそ泳げるようになるぞ。わたしは、四年生になって初めてのプールのじゅ業の日にそう決意しました。泳ぐときに息を止めていたので、

「ブクブク苦しい。バチャバチャこわい。」

と思いました。けっきょく泳げないままその日のじゅ業は終わってしまいました。くやしくて、くやしくて、家でたくさん練習しました。

次のじゅ業では、前の時よりも泳げるようにがんばりました。でも、やっぱりしずんできませんでした。わたしは、

「どうして、なんでだろう。」

とすぐくくやくくなりました。今度は、先生やお父さん、お母さんに泳ぎのコツを聞きました。すると、

「足でしっかりかべをけて、水の中で少しづつはくといよいよ。」

と教えてくれました。教えてもらった通り息を少しづつはく練習をしました。

そして、また次のじゅ業の時、泳ぐことができるのかドキドキしていました。しかし、勇気を出して泳いでみました。水の中はすぐくきれいで、プカプカうきわをつけている時みたいにかびました。でも、少し進むと止まってしまいました。周りを見るとほかの子はすすい進んで泳いでいます。

「わたしとみんなのちがいは何だろう。」

と思い、みんなの泳ぎをよく見てみました。バタ足の時にひざをあまり曲げずに泳いでいました。そのことに気づいたわたしは、バタ足の練習を一生けん命しました。でも、いざ泳ぐとなるとバタ足でうかぶことでせいっぱいになってしまいました。練習の時は足をピンピンにのばせるのに、泳いでいる最中は足が曲がってしまいました。それでもたくさん練習したらわたしもできるようになると思い、練習をたくさんがんばりました。すると、だんだん水の中で足をのばしたバタ足ができるようになりました。とつてもうれしくなりました。なので、次にクロールでもできるようになりました。

クロールで泳ぐ練習を始めましたが、クロール練習をすると、できるようになった足をのばしたバタ足ができなくなってしまいました。なので、クロールの手の動きと足をのばしたバタ足をいっしょにやる練習をしました。一生けん命練習をしましたが、どうしても手と足をいっしょに動かすと上手に泳ぐことはできませんでした。そして、気がついたら最後のプールのじゅ業が終わってしまいました。

「今年こそ泳げるようになるぞ。」

という目標は達成できませんでした。しかし、三年生と比べると水の中にいるときの「こわい」という気持ちが少なくなりました。泳ぐことがとても楽しいことだと思えるようになりました。来年は、今年よりもっと泳ぐことが楽しいと思えるようになりたいです。なので、できなかったクロールの手の動きと足をのばしたバタ足がいっしょにできるようにがんばって練習しようと思います。来年のプールのじゅ業がとても楽しみです。